

2級	1級
第一 工業簿記の本質 1. 工業経営の特質 2. 工業経営における責任センター 3. 工業簿記の特色 4. 工業簿記と原価計算 5. 原価計算基準 6. 工業簿記の種類 ア. 完全工業簿記 イ. 商的工業簿記	
第二 原価 1. 原価の意義 ア. 原価の一般概念 ウ. 原価計算基準の原価 2. 原価の要素、種類、態様 ア. 材料費、労務費、経費 イ. 直接費と間接費 ウ. 製造原価、販売費、一般管理費、総原価 エ. 実際原価、予定原価（見積原価、標準原価） オ. 変動費と固定費 キ. 製品原価と期間原価 ク. 全部原価と直接(変動)原価 3. 非原価項目	イ. 支出原価と機会原価 カ. 管理可能費と管理不能費 ケ. 特殊原価概念
第三 原価計算 1. 原価計算の意義と目的 2. 原価計算の種類と形態 ア. 原価計算制度 イ. 製造原価計算、営業費計算、総原価計算 ウ. 実際原価計算と予定原価計算（見積原価計算、標準原価計算） エ. 個別原価計算と総合原価計算 オ. 全部原価計算と直接原価計算 3. 原価計算の手続 ア. 費目別計算 イ. 部門別計算 ウ. 製品別計算 4. 原価(計算)単位 5. 原価計算期間	特殊原価調査
第四 工業簿記の構造 1. 勘定体系 2. 帳簿組織 3. 決算手続 4. 財務諸表	
第五 材料費計算 1. 材料費の分類 2. 材料関係の証ひょうおよび帳簿 3. 購入価額（副費の予定計算を含む） 4. 消費量の計算 5. 消費単価の計算（予定価格による計算を含む） 6. 期末棚卸高の計算	棚卸減耗費の引当金処理

2級	1級
第六 労務費計算 1. 労務費の分類 2. 賃金関係の証ひょうおよび帳簿 3. 作業時間および作業量の計算 4. 消費賃金の計算（予定賃率による計算を含む） 5. 支払賃金、給料の計算	
第七 経費計算 1. 経費の分類 2. 経費関係の証ひょうおよび帳簿 3. 経費の計算	複合費の計算
第八 製造間接費計算 1. 製造間接費の分類 2. 製造間接費関係の証ひょうおよび帳簿 3. 固定予算と変動予算 4. 製造間接費の製品への配賦（予定配賦を含む） 5. 配賦差額の原因分析 6. 配賦差額の処理 ア. 売上原価加減法	イ. 営業外損益法 ウ. 補充率法 エ. 繰延法
第九 部門費計算 1. 部門費計算の意義と目的 2. 原価部門の設定 3. 部門個別費と部門共通費 4. 部門費の集計 5. 補助部門費の製造部門への配賦 ア. 直接配賦法 イ. 相互配賦法 オ. 実際配賦と予定配賦	純粹の相互配賦法 ウ. 階梯式配賦法 エ. 複数基準配賦法
第十 個別原価計算 1. 個別原価計算の意義 2. 製造指図書と原価計算表 3. 個別原価計算の方法と記帳 4. 仕損費の計算 ア. 補修指図書を発行する場合 5. 仕損費の処理 ア. 当該指図書に賦課する方法 6. 作業屑の処理	イ. 代品の製造指図書を発行する場合 ウ. 補修または代品の指図書を発行しない場合 イ. 間接費とし、仕損の発生部門に賦課する方法
第十一 総合原価計算 1. 総合原価計算の意義 2. 総合原価計算の種類 3. 単純総合原価計算の方法と記帳 4. 等級別総合原価計算の方法と記帳	

